

MITテクノロジーレビュー「Innovators Under 35 Japan」 国内トップ研究者からなる審査員第1弾を発表

西森秀稔氏、村上憲郎氏、夏野 剛氏、村井 純氏、石黒 浩氏、中島秀之氏が就任



MIT テクノロジーレビュー[日本版](運営:株式会社角川アスキー総合研究所、代表取締役社長:加瀬典子)は、「Innovators Under 35 Japan 2020」の審査員を決定しました。第1弾として、西森秀稔氏(東京工業大学 科学技術創成研究院 特任教授)、村上憲郎氏(株式会社村上憲郎事務所 代表取締役)、夏野 剛氏(慶應義塾大学 政策・メディア研究科 特別招聘教授)、村井 純氏(慶應義塾大学 教授)、石黒 浩氏(大阪大学大学院 基礎工学研究科 教授[榮譽教授])、中島秀之氏(札幌市立大学 理事長・学長)が就任したことを発表いたします。

「Innovators Under 35 Japan 2020」は、世界を変える意欲と才能ある若きイノベーターたちを讃え、その活動を支援することを目的とした世界的なアワード「Innovators Under 35」の日本版です。初開催となる本年は、コンピューター／電子機器、ソフトウェア、輸送(宇宙開発)、インターネット、AI／ロボット工学の5分野において、大学、企業、政府機関、非営利団体などに属する 35 歳未満の研究者、技術者、活動家、スタートアップ起業家を募集します。応募・推薦は公式サイトで10月31日まで受け付け、厳正な審査を経て、2021年1月に10名の受賞者を選出・発表する予定です。受賞者は、MIT で開催されるグローバル版にノミネートされ、審査対象となります。

「Innovators Under 35 Japan」公式サイト
<https://events.technologyreview.jp/iu35/>

【本件に関するお問い合わせ】
株式会社角川アスキー総合研究所 MIT テクノロジーレビュー Innovators Under 35 事務局
iu35@technologyreview.jp

「Innovators Under 35 Japan 2020」

審査員



※このほか4名の審査員の就任を予定しております。次回発表をお待ちください。

また審査員へのインタビュー記事を、MIT テクノロジーレビュー (<https://www.technologyreview.jp/>) および提携ニュースサイト(ASCII.jp 等)に掲載予定です。

[コンピューター／電子機器分野]

西森秀稔 Hidetoshi Nishimori

東京工業大学科学技術創成研究院 特任教授



1982年東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。1984年東京工業大学理学部助手。1990年東京工業大学理学部助教授。1996年東京工業大学理学部(2016年より理学院)教授。2018年東京工業大学科学技術創成研究院教授。東北大学大学院情報科学研究科教授(クロスアポイントメント)。2019年理化学研究所客員主幹研究員。2020年東京工業大学科学技術創成研究院特任教授。専門分野:量子力学、統計力学。受賞歴:1990年日本IBM科学賞。2001年英国物理学会フェロー。2006年仁科記念賞。2014年日本イノベーター大賞特別賞。2016年東工大教育賞最優秀賞。2018年C&C賞。

村上憲郎 Norio Murakami

株式会社村上憲郎事務所 代表取締役



1970年、京都大学工学部卒業。日立電子株式会社、Digital Equipment Corporation (DEC) Japanを経て、1986年から米国マサチューセッツ州のDEC米国本社人工知能技術センターにて5年間勤務。DEC Japan取締役、複数の米国系ICT企業の日本法人代表を務めた後、2003年4月、Google米国本社副社長兼 Google Japan代表取締役社長に就任。2009年～2010年、同社名誉会長。2011年に株式会社村上憲郎事務所を開設。現在、国際大学GLOCOM客員教授、大阪工業大学客員教授、大阪市立大学大学院都市経営研究科教授、会津大学参与の教職のほか、企業の社外取締役なども務めている。

[インターネット分野]

夏野 剛 Takeshi Natsuno

慶應義塾大学政策・メディア研究科 特別招聘教授



早稲田大学政治経済学部卒、東京ガス入社。ペンシルバニア大学経営大学院(ウォートンスクール)卒。ベンチャー企業副社長を経て、NTTドコモへ。「iモード」「おサイフケータイ」などの多くのサービスを立ち上げ、ドコモ執行役員を務めた。現在は慶應大学の特別招聘教授のほか、株式会社ダウンゴ代表取締役社長、株式会社ムービーウォーカー代表取締役会長、そして、KADOKAWA、トランスコスモス、セガサミーホールディングス、グリーン、USEN-NEXT HOLDINGS、日本オラクルの取締役を兼任。このほか経済産業省の未踏IT人材発掘・育成事業の統括プロジェクトマネージャー、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会参与、内閣官房規制改革推進会議委員も務める。

村井 純 Jun Murai

慶應義塾大学 教授



工学博士。1984年、日本初のネットワーク間接続「JUNET」を設立。1988年、インターネット研究コンソーシアムWIDEプロジェクトを発足させ、インターネット網の整備、普及に尽力。初期インターネットを、日本語をはじめとする多言語対応へと導く。内閣官房 IT総合戦略本部員、内閣ほか各省庁委員会主査等を多数務め、国際学会等でも活動。2013年、ISOCの選ぶ「インターネットの殿堂（パイオニア部門）」入りを果たす。「日本のインターネットの父」として知られる。著書に『インターネット』（岩波新書）ほか多数。

[AI/ロボット工学分野]

石黒 浩 Hiroshi Ishiguro

大阪大学大学院基礎工学研究科 教授（荣誉教授）



1991年、大阪大学大学院基礎工学研究科博士課程修了。工学博士。その後、京都大学情報学研究科助教授、大阪大学工学研究科教授等を経て、2009年より大阪大学基礎工学研究科教授。ATR石黒浩特別研究所客員所長（ATRフェロー）。2017年から大阪大学荣誉教授。専門は、ロボット学等。2011年、大阪文化賞受賞。2015年、文部科学大臣表彰受賞。2020年、立石賞。

中島秀之 Hideyuki Nakashima

札幌市立大学 理事長・学長



1983年、東京大学大学院情報工学専門課程修了（工学博士）。通産省工業技術院電子技術総合研究所に入所後、産総研サイバーアシスト研究センター長、公立はこだて未来大学学長、東京大学特任教授を経て、2018年4月より現職。株式会社未来シェア取締役会長。2019年10月「情報化促進貢献個人等表彰」経済産業大臣賞を受賞。

MIT Technology Review

Published by KADOKAWA / ASCII

MITテクノロジーレビューについて

『MITテクノロジーレビュー (MIT Technology Review)』は1899年に米国マサチューセッツ工科大学によって創設された、世界で最も歴史と権威があるテクノロジー誌です。米国版の読者層は、その8割超がテクノロジー部門の責任者であり、6割が経営層に読まれています。日本版は株式会社KADOKAWAの子会社である株式会社角川アスキー総合研究所が米Technology Review Inc.とのライセンス契約のもと、2016年10月から会員制Webメディアとして運営しています。<https://www.technologyreview.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社角川アスキー総合研究所 MIT テクノロジーレビュー Innovators Under 35 事務局

iu35@technologyreview.jp